

報道関係各位

## 7月の投資家信頼感指数は6月の115.8から119.4に上昇

この報道発表資料は、2009年7月28日に米国ボストンで発表されたものの翻訳版です。  
その正確な内容につきまして、正文をご参照ください。翻訳に関する責任を負いかねますのでご注意ください。

【米国ボストン発】ステート・ストリート・コーポレーション(NYSE:STT)のリサーチおよびトレーディング部門であるステート・ストリート・グローバル・マーケッツは、2009年7月の投資家信頼感指数®を発表しました。

7月の投資家信頼感指数は6月の改定値115.8から3.6ポイント上昇して119.4になりました。地域別では、北米市場が113.8から120.5へ大きく上昇しましたが、欧州市場はさらにそれを上回る95.9から104.6への急上昇をみせました。アジア市場は94.2と1.9ポイントの上昇にとどまりました。

投資家信頼感指数®は、ステート・ストリート・グローバル・マーケッツのリサーチ部門であるステート・ストリート・アソシエイツ(SSA)において、ハーバード大学のケン・フルート教授とSSAのディレクターであるポール・オコネルによって開発されました。投資家信頼感を定量的に測定し、機関投資家の実際の売買パターンを分析する同指数は、投資家のリスク選好度の変化、つまりポートフォリオに株式を組み込む意欲の変化の持つ意味を正確に読み取る金融理論に基づいています。機関投資家がポートフォリオに組み込む株式の割合が大きいほど、彼らのリスク選好度または信頼感が高いこととなります。

「この結果は、機関投資家がこの世界的な景気後退が当初懸念されていたよりも急速に沈静化すると考え始めていることを示しています」とフルート教授は指摘しています。「投資家は、ここ数年例のないほどのペースでポートフォリオにリスク資産を組み入れています。実際、ICIグローバル指数は2004年半ば以来の最高水準にあります。これは、同指数が過去最低の82.1を記録した昨年10月からの劇的な大回復となります。低迷する失業率をより反映した消費者信頼感指数とは対照的な動きを見せていることにも注目です」

「欧州投資家の信頼感指数の回復が他を上回ったのは、米国経済に対する懸念の後退のみならず、



欧州金融機関への悪影響が急速に解消されてきたことにも要因があると考えられます」とオコネルは述べています。「アジアが大規模なリスク恐怖症に襲われたことは一度もありませんでしたが、期待成長率は他圏ほど大きな変化はななくとも投資家信頼感指数は依然として上昇を続けています」



#### 7月の投資家信頼感指数

グローバル	119.4
北米	120.5
ヨーロッパ	104.6
アジア太平洋	94.2

#### ステート・ストリート・グローバル・マーケットについて

ステート・ストリート・グローバル・マーケットは、アセット・マネジャーやアセット・オーナーのポートフォリオ価値の維持・向上を目指し、為替、株式、債券およびデリバティブ商品に関するインベストメント・リサーチおよびトレーディング・サービスを提供しています。世界市場のクロスロードとしての特殊な地位を利用し、フローベースのリサーチや革新的なポートフォリオ戦略の提供、トレード・プロセスの最適化や複数の資産クラスやマーケットをグローバルにつなげる等、顧客に付加価値を提供しています。

ステート・ストリート・グローバル・マーケットのリサーチ・チームは、第一線で活躍する研究者や業界の専門家で構成されています。顧客が旧来型の思考に挑み、アイデアを生み出し、より多くの情報に基づいた投資判断を行い、測定可能な成果を享受することができるように、独自の投資家行動研究の理論および応用や、画期的なポートフォリオおよびリスク・マネージメントの技術など、科学の持続的発展に向けた取り組みを進めています。

#### ステート・ストリートの投資家信頼感指数®について

ステート・ストリート投資家信頼感指数®は、毎月最終火曜日の米国東部時間午前 10 時にボストンにて公表され、全世界に配信されます。ステート・ストリート投資家信頼感指数に関するより詳細な情報および公表日程は、<http://www.statestreet.com/investorconfidenceindex> をご参照ください。

#### ステート・ストリート・コーポレーションについて

ステート・ストリート・コーポレーション (NYSE: STT) は、世界の機関投資家を対象に、資産管理や資産運用サービス、インベストメント・リサーチとトレーディング・サービスを提供する世界有数の金融機関です。16.4 兆ドルのカストディー資産・管理資産と 1.6 兆ドルの運用資産を有し、世界 27 ヶ国、100 以上の地理的市場で業務を展開しています (2009 年 6 月 30 日現在)。詳細については、ステート・ストリートのウェブサイト [www.statestreet.com](http://www.statestreet.com) をご参照ください。

このプレス・リリースには、米国連邦証券諸法の下で「将来の展望に関する表明」と称される情報が含まれています。同情報は、現在の諸予想に基づいて作成されたものであり、数多くのリスクや不確定要素を含んでいます。こうした重要要因の中には、ステート・ストリートの新規顧客の獲得及び既存顧客へのサービス拡大の速度、世界及び地域の金融市場の価値、国際間での投資活動の速度や金利の変動、世界的な経済成長の速度及びインフレ率の速度、為替市場の変動の規模、顧客と競合相手間の整理統合、ステート・ストリートの事業内容、ステート・ストリートがサービスを提供する市場の動態、それにステート・ストリートが買収した企業の統合・転換の

成功等が含まれます。本プレス・リリースの中に記された業績見通し内容と実績が大きく乖離する原因となり得る重要要因については、当社の 2008 年度年次報告書、および追って証券取引委員会 (SEC) に提出される文書の中に記載されています。投資家の皆様には、いかなる投資判断を決定されるよりも前に、弊社の年次報告書、特に財務結果に影響しかねない要因についての項目、及びその後 SEC に提出した追加的な情報に関する報告書に目を通されることをお奨めします。このプレス・リリースにおける業績見通しは、2009 年 7 月 28 日現在のものであり、この日付以降に生じる出来事や動きを反映した「将来の展望に関する表明」の改訂版を出すことを保証するものではありません。

お問い合わせ

ステート・ストリート広報部

榊原

TEL: 03-4530-7487